

令和3年度 モニタリング報告書

施設名		京丹後市峰山途中ヶ丘公園・京丹後市峰山総合公園
指定管理者	名称	公益財団法人京丹後市公園緑化事業団
	代表者	理事長 中西定征
担当部課		教育委員会事務局 生涯学習課

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	291	357	293	休業 4/25-5/31(37日)、8/27-9/20(27日)
利用者数	121,256	159,800	122,601	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

※前年実績の下線部分の数字を修正しました。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	1,206	600	921	△ 285	321	
その他収入	2,711	0	1,101	△ 1,610	1,101	コロナ関連補助金等を含む
指定管理料	33,709	42,500	42,500	8,791	0	
収入計	37,626	43,100	44,522	6,896	1,422	
事業費	21,001	21,440	27,436	6,435	5,996	
人件費	14,076	21,660	18,178	4,102	△ 3,482	
支出計	35,077	43,100	45,614	10,537	2,514	
収支差引	2,549	0	△ 1,092	△ 3,641	△ 1,092	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

施設内の芝生やグラウンドにおいて、専門的な維持管理業務の担当職員を配置し、きめ細やかな管理がされている。また、清掃においては、年末年始も含め毎日実施され、施設が清潔に保たれている。

4 総合評価

新型コロナウイルス感染拡大やそれに伴う緊急事態宣言の発令等により、有料施設の利用停止や各種大会の中止などによって、利用料金収入は前年より減額となったが、市民無料開放の効果もあり、利用者数については、微増となった。

事業収支は、1,092千円の赤字であったが、施設の休業期間等を利用し行った修繕費の増額等が要因であり、コロナ禍の中、リニューアルした陸上競技場を活用し、新たな大会が実施されるなど、今後、更なる施設利用が見込める。

施設内の植栽管理や清掃について、年間を通じて行われており、施設の機能性を維持し、良質なサービスの提供が行われている。今後も、引き続き良好な施設管理を行い利用者満足にたどり着くとともに、SNS等を活用した利用促進活動に取り組み、利用者の増加を図られることを期待する。